災害時連携計画　別添８

共同訓練実施要領

共同訓練実施要領

非常災害時における相互応援の円滑化を図るため、共同訓練実施要領を下記のとおり定める。

１．訓練の目的

非常災害時における相互応援を適切かつ円滑に実施するため、一般送配電事業者共同の連携訓練を行う。訓練にあたっては、至近の災害を踏まえつつ、具体的な訓練内容は、一般送配電事業者および関係者間で協議のうえ、都度調整する。

２．開催頻度・時期

開催頻度については、平時においては少なくとも１年毎に開催する。開催時期は台風時期の開催を避ける等を考慮しつつ、開催時期および開催規模は一般送配電事業者および関係者間で都度調整する。

３．共同訓練の項目

共同訓練の実施にあたっては、以下に留意して都度重点実施項目を定める等により、共同訓練計画を策定・実施する。

訓練項目	訓練内容
・　実動訓練	・　受援体制の構築 ・　電源車による応急送電（他の一般送配電事業者保有の電源車の操作訓練も含む） ・　仮復旧工法を用いた設備復旧
・　資機材融通訓練	・　資機材の保有状況の共有、融通要請 ・　一般送配電事業者間応援に伴う応援要請等、情報連携方法の確認 ・　電力広域的運営推進機関との情報連携方法の確認

（訓練における留意事項）

- 非常災害を想定した他の一般送配電事業者からの相互応援にあたり、受援体制が構築できるか
- 各種システム等により、電源車および代表的な復旧要員の位置を把握できるか
- 別添５「配電設備復旧相互応援マニュアル」の別紙３「電源車操作マニュアル」に基づき、他の一般送配電事業者の電源車の操作が可能か
- 別添５「配電設備復旧相互応援マニュアル」の別紙２「仮復旧手順」に基づき、仮復旧工法による設備復旧が実施できるか
- 別添４「燃料調達方針」に基づき、資機材および燃料の融通体制を構築できるか

４．関係機関との連携に係る訓練

関係機関との訓練の実施にあたっては、連絡体制の構築等の連携に重点をおきつつ、都度重点実施項目を定める等により実施する。

訓練項目	訓練内容
・ 地方自治体との連携訓練	・ 連絡体制、被害情報の共有方法、役割分担の確認
・ 自衛隊との連携訓練	・ 連絡体制、被害情報の共有方法、役割分担の確認 ・ 要員や資機材の輸送方法の確認
・ 通信事業者との連携訓練	・ 連絡体制、被害情報の共有方法の確認
・ 復旧工事に係る施工者（配電工事会社、電気工事組合等）との連携訓練	・ 連絡体制、役割分担の確認
・ 配電事業者との連携訓練	・ 連絡体制、被害情報の連携内容・共有方法、役割分担の確認 ・ 仮復旧・応急送電、系統操作 ・ 応援要請、応援受入手配 ・ 地域独立系統への切替え・切戻し
・ 電力広域的運営推進機関との連携訓練	・ 需給状況の改善手順の確認

（参考）一般送配電事業者が個別に実施する訓練

共同訓練は複数の一般送配電事業者や関係機関との連携に重点を置くものであるため、個社での災害復旧対応に必要な訓練については、一般送配電事業者の防災業務計画等と調整を図りつつ、各供給区域の実態に応じた形で個別に実施するものとする。

訓練項目	訓練内容
・ 社内防災訓練 ・ 技能訓練（復旧作業等）	・ 被害情報収集、社外発信、応援受入手配 ・ 現場での情報収集や社内連携 ・ 被害調査、障害物除去、仮復旧・応急送電 ・ 応援受入に伴う体制確認、復旧作業依頼方法の確認 系統復旧手順の確認

５．その他

共同訓練により連携計画の実効性確認を行い、適宜計画の更新を図っていく。

また、実効性を確認するにあたり、必要に応じて一般送配電事業者間で訓練の視察・見学等を実施する。

以　上

（更新履歴）

2022.6　　配電事業者との連携訓練を追記
2024.3　　別添番号の変更
2026.9　　誤植を修正（資材を資機材に修正）